

東小学校便り

HARUKA

木 洩 れ 陽 🚥



令和6年11月11日 No.7

立冬を過ぎました。小春日和を感じる日と、北風に身震いする日を交互にくり返しなが ら季節は冬に向かっていくことでしょう。もうしばらくは、秋の名残を感じられる日々を 過ごしていきたいと思います。

さて、11月の詩は文部省唱歌の「もみじ」(高野辰之作詞)を選びました。実は、本校 では11月20日に"ものの怪姫プロジェクト"を予定しています。県の読書アンバサダー である米良美一さんをお呼びして、読み聞かせ会を開きます。その際、米良さんへのプレ ゼントとして「もみじ」(4年生教材)を歌います。自信をもって「もみじ」の歌を歌って 欲しいです。

「もみじ」 高野辰之(たかの・たつゆき)

- 1 秋の夕日に 照る山もみじ 2 渓 (たに) の流れに散り浮くもみじ 濃いも薄いも 数ある中に 松をいろどる 楓や蔦(つた)は 山の麓の 裾(すそ)模様
 - 波にゆられて 離れて寄って 赤や黄色の 色さまざまに 水の上にも 織る錦(にしき)

~10・11月の学校生活シーンより~

【音楽発表 4年生】 【消防団の方のお話 3年生】 【県警音楽隊の鑑賞会】







【母笑夢さんの読み聞かせ】 【民生児童委員さんの会開催】【稲刈り体験活動 5年生】





